

【RI水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定(認定区分 FA)】

研修・試験のご案内

一般財団法人 日本建築総合試験所

本認定制度は建設業務のさらなる適正化と、技能者の社会的立場の確立を目的として、コンクリートの現場試験業務が適正に行える能力を持つ技能者を認定・登録しています。

認定区分 FA では、(社)日本建材・住宅設備産業協会の団体規格 JCMSⅢ-C2309「ラジオアイソトープ水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定方法」による測定が、適正かつ円滑に実施できる現場試験技能者を認定しています。本認定制度をご利用いただき、技能の修得、また専門知識の向上にお役立てください。

1. 申込期限

2019年7月5日(金) 必着

申込書  
(Word版)

2. 開催地および実施日時・会場

| 開催地 | 実施日 |               | 時間         |                         | 会場                                     |
|-----|-----|---------------|------------|-------------------------|--|
| 大阪  | 研修  | 2019年7月27日(土) | 9:30~17:00 |                         | (一財)日本建築総合試験所(神戸)<br>(神戸市中央区港島南町3-3-7) |
|     | 試験  | 2019年8月3日(土)  | 実技         | 9:00~17:00のうち<br>約60分/人 |  |
|     |     |               | 筆記         | 12:15~13:15             |  |

3. 研修・試験の内容

|    | 講義  | 実技  |
|----|---|---|
| 研修 | <単位水量一般><br>・コンクリートの各種物性・耐久性と単位水量<br>・単位水量測定技術の現状<br>・単位水量の管理・検査<br><測定方法について><br>・JCMSⅢ-C2309「ラジオアイソトープ水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定方法」の説明<br>・測定原理、測定機器の説明および取扱い手順、放射線の話など<br>・検証実験結果、現場適用事例 | 測定機器の説明<br>室内校正試験<br>・測定機器の取り付け<br>・室内試し練りコンクリートによる実測<br>擬似現場測定<br>・測定機器の取り付け<br>・擬似データによる測定<br>点検方法の説明 |
|    | 筆記  | 実技  |
| 試験 | 学科研修の内容<br>・単位水量一般<br>・測定方法について<br>・その他   | ・擬似データによる実技(室内校正&現場測定)<br>機器の取付け、測定、記録、結果の報告<br>・口頭試問(1~2問)<br>・その他                                     |

#### 4. 受験資格：以下の①および②または①および③に該当する方。

①研修を受講した方。

②フレッシュコンクリートの受入検査（認定区分F）」の認定登録者。

③RI 水分計によるフレッシュコンクリートの単位水量連続測定（認定区分FA）」と「フレッシュコンクリートの受入検査（認定区分F）」を同時に受験する方。\*

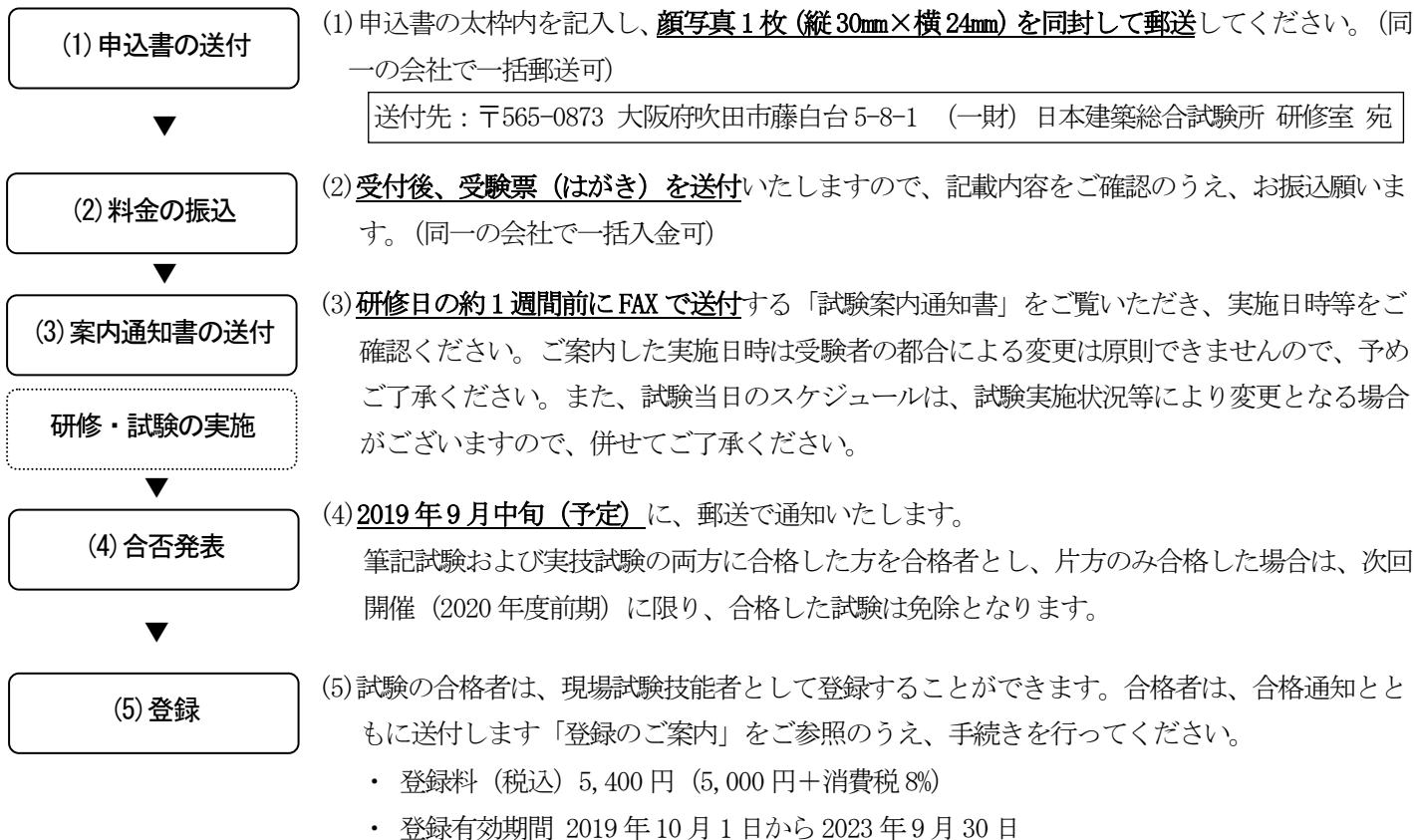
\*詳細については別紙「認定区分FAにおける受験資格および認定登録資格について（改定）」をご覧ください。

#### 5. 料金 今年度より料金改定いたしました。

|          |   |             |   |         |   |         |   |        |
|----------|---|-------------|---|---------|---|---------|---|--------|
| 合計（税込）   | = | 研修（テキスト代含む） | + | 実技試験    | + | 筆記試験    | + | 消費税 8% |
| 31,320 円 |   | 19,000 円    |   | 5,000 円 |   | 5,000 円 |   |        |

※各開催日の前日までにキャンセルのご連絡がない場合、料金の払戻しはいたしません。

#### 6. 申込から登録までの流れ



#### 【サーベイランスおよび登録の更新について】

サーベイランス：登録有効期間の中間期（登録から約2年後）に受験していただく必要があります。（詳しくは、ホームページをご覧ください）。

登録の更新：サーベイランスにおいて「適正」と認められた方のみ更新試験（実技試験）の受験が可能です。更新試験に合格し、登録手続きをとることにより登録が更新されます。

いずれも、対象者の方には随時ご自宅へ案内を送付いたします。

#### 7. その他

- 各会場へのアクセス詳細については、当法人のホームページでご確認ください。
- 台風・地震・豪雨等の自然災害により研修の開催を中止・順延する場合があります。やむを得ず中止・順延する場合は、開催日の前日14時以降に、当法人ホームページ「お知らせ」でご案内いたします。

【問合せ先】（一財）日本建築総合試験所 試験研究センター 研修室  
〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-8-1  
TEL 06-6834-4775 FAX 06-6872-0413  
ホームページアドレス <http://www.gbrc.or.jp/training/sitec/>  
問合せ対応時間：平日 9:00～17:15



SiTeC ページの二次元コード

**認定区分 FA における受験資格および認定登録資格について(改定)**

**○FA の受験資格**

「①FA の直近の研修受講者」かつ「②F の認定登録者あるいは同時受験者」\*

**●FA の認定登録資格**

「①FA の直近の試験合格者」かつ「②F の認定登録者あるいは同時受験の試験合格者」\*

\*【解説】FA の受験時に F の認定登録者でない場合でも、FA と同時期に F を受験（F と FA の同時受験）し、両者の試験のいずれにも合格すれば FA の認定登録資格を付与します。なお、FA の認定登録のみを希望される場合は F の認定登録（手数料必要）までする必要はありませんが、F の資格が必要な場合は F の認定登録を行ってください（表-1 参照）。

また、同時受験において、F が不合格の場合は FA の認定登録資格は認められませんので、たとえ FA が合格しても FA の認定登録はできません。ただし、次回開催の F まで FA の試験合格は有効となります。次回開催の F を受験し、不合格の場合は FA の試験合格は無効となります。合格の場合は、表-1 の「パターン A」と同様となります。なお、後者の場合で FA の認定登録をする場合は、初回の登録期間は、3 年半となります（表-1 参照）。

表-1 同時受験における FA の認定登録までの主なパターン

| パターン | 区分 | 同時受験 |      | 注意事項  |
|------|----|------|------|---|
|      |    | 試験   | 認定登録 |   |
| A    | F  | ○    | 不要   | FA の認定登録のみ必要な場合は登録不要  |
|      | FA | ○    | 可    | 認定登録可   |
| B    | F  | ○    | 必須   | FA の試験合格まで認定登録の維持（更新維持）必要   |
|      | FA | ×    | —    | FA の試験合格まで受験  |
| C    | F  | ×    | —    | F の試験合格まで受験   |
|      | FA | ○    | 不可   | 次回開催の F まで FA の試験合格は有効。<br>次回開催の F を受験し、不合格の場合は FA の試験合格は無効になる。合格の場合は上記「パターン A」と同様となる。なお、後者の場合で FA の認定登録をする場合は、初回の登録期間のみ 3 年半になる。 |

【記号の説明】 ○：試験合格、×：試験不合格

注) 開催頻度は、F は 2 回/年（前期・後期）、FA は 1 回/年（前期のみ）。

**◆FA の認定登録の維持について**

FA の認定登録を維持する場合、これまでは F の認定登録の維持（更新維持）が必要でした（F を失効すれば FA も自動的に失効）が、この度、その制限がなくなりました。従いまして、FA の新規での認定登録時には F の認定登録者あるいは同時受験時の F の試験合格者のいずれかは必要ですが、FA の認定登録の維持の際には F の認定登録を維持している必要はありませんのでご注意ください。

FA および F の認定登録はそれぞれ独立していますので、両者が必要な場合は、それぞれの区分で認定登録の維持（更新維持）を行ってください。